

三菱自工

ランサーGSR エボリューションⅢを発売

三菱自動車工業(株) (中村 裕一社長) では、WRC (世界ラリー選手権) を頂点とするラリー参戦で培われた高い技術力をフィードバックした高性能スポーツセダン『ランサーGSR エボリューションⅢ』を開発、2月10日より全国のギャラン系販売会社から限定発売する。



ランサーGSR エボリューションⅢ

当社では'92年9月、WRC参戦を照準に大容量インタークーラー及び空冷式オイルクーラー付き2000DOHCターボエンジン、大型アウトレット付アルミボンネットフード、大型リヤスポイラー等を装着したスポーツセダン「ランサーGSRエボリューション」を限定発売、翌'93年12月にはエンジン性能の向上と共に、コーナー進入時の回頭性向上、コーナリング時の限界性能向上などハンドリング面での改良を施した「ランサーGSRエボリューションⅡ」を限定販売している。今回発売する「ランサーGSRエボリューションⅢ」は特に空力特性の向上、エンジン性能の向上を施し更に進化した車とした。

◎主な商品概要

「ランサーGSRエボリューションⅡ」に対し、更に次のような変更を実施した。

1. 走行性能

- (1)エンジンの圧縮比アップ、ターボチャージャーのコンプレッサー変更等の改良を施すと共にマフラー排圧低減を実施し、出力を従来より10PSアップの270PS/6250rpmとした。
- (2)フロントエアダムの両サイドにエアダクトを設け、ブレーキの冷却性能を向上した。

2. エクステリア

- (1)フロントバンパー、フロントエアダム、サイドエアダム、リヤサイドエアダム、リヤスポイラー&リヤウィッカー等のエアロパーツを一新。揚力低減など空力特性の大幅な向上を図ると共に、迫力あるデザインとした。
- (2)ボディカラーに新たにダンデライオンイエローを追加、クイーンズシルバー、スコーティアホワイト、ピレネーブラック、モナコレッドの5色とした。

3. インテリア

(1)新デザインのモモ社製3本スポークステアリングを装着した。

(2)シート生地を変更した。

4. その他

(1)モータースポーツ競技用のベース車両「RS エボリューションⅢ」を受注生産車として設定、ボディ重量の軽量化を徹底的に図った仕様とした。

(2)尚、ラリーアート㈱(近藤 昭社長)よりモータースポーツ競技用スポーツキットも併せて発売する。

◎限定販売台数

ランサーGSR エボリューションⅢ (RS エボリューションⅢを含む)

5,000台

◎メーカー希望小売価格

(単位：千円)

| 車 種 | 東京・大阪・名古屋・岡山 | 札幌 | 金沢 | 福岡 | 仙台 |
|--------------------------|--------------|-------|-------|-------|-------|
| ランサーGSR エボリューションⅢ (5M/T) | 2,968 | 3,013 | 2,978 | 2,986 | 2,988 |
| RS エボリューションⅢ (5M/T) | 2,378 | 2,423 | 2,388 | 2,396 | 2,398 |

以 上